

日本ウマ科学会 2016年度 第2回常任理事会議事録

日 時：2016年3月11日（金）13：30～15：30

場 所：浅草場外勝馬投票券発売所事務所（浅草パークホールビル 7階）

出席者：青木 会長 兼臨床担当常任理事

田谷 副会長 兼編集担当常任理事・田嶋 副会長

蘆原 庶務担当常任理事・半澤 会計担当常任理事

石田 学術担当常任理事・桑原 国際担当常任理事

鎌田 広報担当常任理事

太田 事務局長

議題：

1. 第28回学術集会開催報告
2. 役員の変更について
3. 2016年活動計画について
4. 第29回学術集会予定
5. その他
 - 1) ヒポファイル編集委員会報告
 - 2) JES 編集委員会報告
 - 3) 学術誌の出版刊行費について
 - 4) 日本獣医師会獣医学術学会年次大会共催講演報告

議事概要：

議題 1.

- 第28回学術集会では、一般講演36題、特別講演1題、受賞講演3題および臨床委員会シンポジウムが行われ、参加者は317名（会員223名・非会員66名・学生28名）であった。
- 特別講演で海外（韓国）から講師を招聘したため、例年よりも支出増となっている。また、臨床委員会の企業展示収入が減少した。

議題 2.

- 3/1付のJRA定期人事異動に伴い、副会長が松村富夫⇒田嶋義男（JRA総研所長）、庶務担当常任理事が間弘子⇒蘆原永敏（JRA総研企画調整室長）にそれぞれ変更となった。あわせて評議員の一部も変更となった。
- 青木会長より、臨床委員会主幹委員を上野儀治⇒間弘子（JRA総研次長）に変更、および臨床委員に^{あおき} 滄木孝弘（帯広畜産大学）を追加する案が提示され、承認された。

議題 3.

- 事務局より、2016 年活動計画（案）の説明があり、原案通り承認された。

議題 4.

- 第 29 回学術集会は 2016 年 11 月 28～29 日に例年通り東京大学で開催予定。
 - 現時点では特別講演やシンポジウムの予定はない。
 - 昨年度の受賞講演（2 題）に加え、本年度の受賞講演も授賞式直後に行う予定。
 - 臨床委員会は Dr. Ducharme（上部気道疾患の専門家）を招聘予定。
- 会場が手狭になっていることや、3 ヶ所に分かれていて使いづらいことなどから、第 30 回を目途に会場の変更を JRA 獣医課と学会事務局で協議することとなった。

議題 5. 1)

- 3/10 に Hippophile 編集委員会が開催され、今後 1～2 年分の原稿案が提案された。

議題 5. 2) および 3)

- 昨年は 32 編の投稿があり（うち 4 編は reject）、投稿数は順調に増えている。今後 JES の Impact factor 取得に向けて、全会員に書面で「JES への論文投稿」および「JES 以外に論文投稿する際の JES からの引用」の 2 点を呼びかけることとする。
- 2015 年（Vol. 26, No. 1-4）は年間 20 編の論文が掲載されたが、論文数増加に伴い出版費も増加している（年間約 340 万円）。今後も JES の内容充実を図ると同時に、それに見合う財源確保について、具体的な対応策を検討することとなった。

議題 5. 4)

- 2/26 に無事に終了した。次回（H29 年 2 月：金沢）も三角先生（鹿児島大学）を中心に企画する予定。